

となりの

乳王さまの幕

YO-METSUDO
PRESENTS
Fate/SN・FGO Fan Book

成人向
R18
18歳未満の
購入・閲覧禁止



となりの

乳王さま

一幕

■まえがき■

■どうも皆さまご無沙汰しております。

初めての方は初めまして
やさかニ・アンでございます。

今回もFGOの乳王こと
アルトリア本となります。
前回の本が、ありがたいことに
沢山感想や反響も頂いて
今回も描くことになりました。

一応、乳王×ショタ士郎の話の到着点は
既に考えてますが
それまでの二人の家族愛に似た絆の過程を
ゆっくり丁寧に、おねショタシチュも交えながら
描ければな〜・・・と思っております。

それではまた後ほど

士郎

お腹空いたあゝ
何か食べさせて

買い物帰りの
少年を掴まえて
云う台詞か？
藤ねえ

いくら成長期でも
食の慎み位
あって良いんじゃないの？
ブタさん？

何よーっ！
それもこれも
士郎の作るご飯が
私の食欲を
増幅させるからでしょー！！

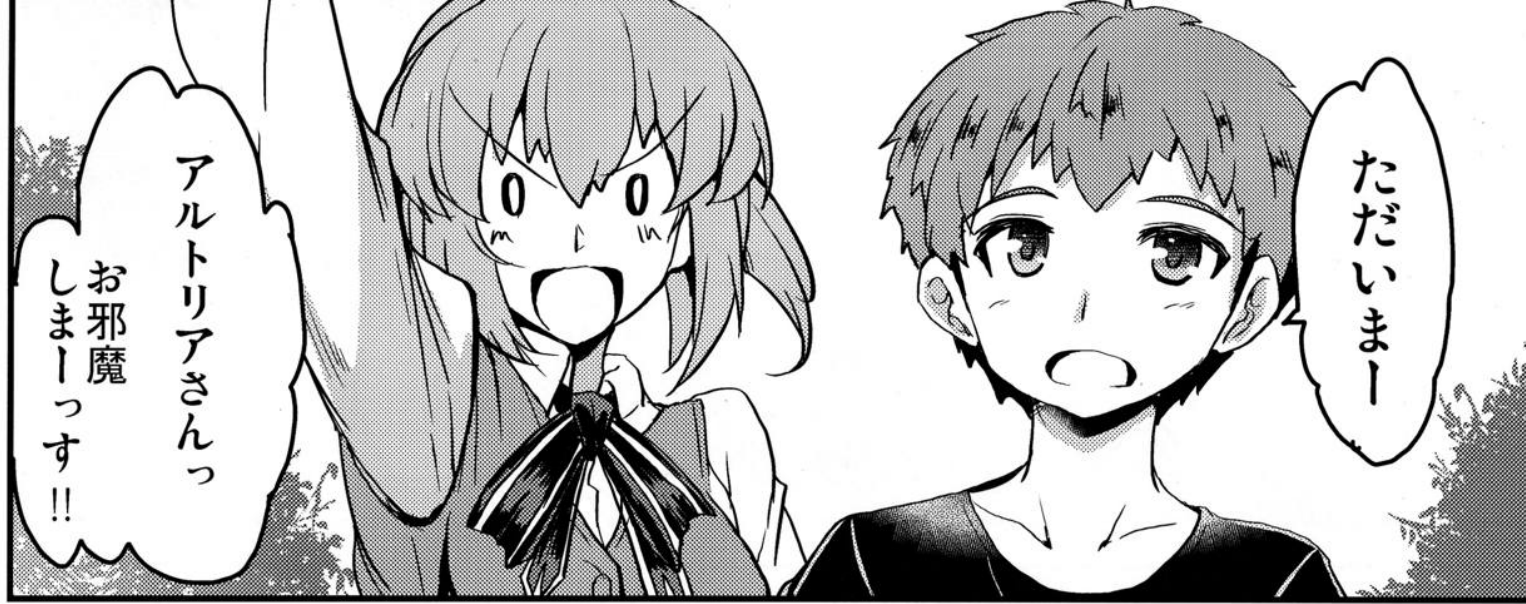
へいへい
俺のせいですか

それじゃ
タダ飯喰らいの
藤ねえさまを
鎮めないと！

これからお昼だけど
昨日作った
ハンバーグで良い？

やったー！！
士郎の
ハンバーグー！！





アルトリアさんっ
お邪魔
しまっす!!

ただいまー



はい

お帰りなさい
シロウ

それと大河も
いらっしゃい



でねーっ 士郎!

……って事があったのよ 士郎っ!

お姉ちゃんねっ!
これからの時代!
絶対!
執事系男子が来ると
思ってるのよ!

それで!
それで!
……



ったく…藤ねえは
喋りながら
食べたりで相変わらず
忙しいと云うか

もう少し静かに
食事出来ないかな…



アルトリアも
何か云ってやってよ

こんな賑やかな食事
私は大変
好ましいですよ

大河も今日は
遠慮なく食事を
共にしてください



モグ
モグ

ふふふっ…
良いではありませんか
シロウ

それはそうと
士郎!
おかわりーっ!!

流石アルトリアさん
包容力ある
大人の女性って感じで
素敵ーっ!



モ、モ、

……
藤ねえは少しは
遠慮ってものを
覚えてくれ…



美味しかった〜♥
やっぱ士郎の料理は最高よね〜♥

それに お姉ちゃん
士郎の元気な姿見て
安心しちゃったな〜

ん？
一体何の事？
藤ねえ

何がって
切嗣さんが
亡くなってから
暫く士郎はこの家で
1人だったじゃない？

お姉ちゃん
それが心配でね
寂しい思いしてないか
ずっと心に
引っかかってね〜

でも！
切嗣さんの『遠い親戚』で
こんな美人な
アルトリアさんが
訪ねて来るんだもんっ

保護者代わりに
なってくれて
安心したよ〜

大河 私を
持ち上げ過ぎですよ

貴方もこれから先
心技体ともに成長すれば
皆に慕われる
素敵な女性になれますよ

俺は藤ねえが
この先料理も出来ずに
大きくなっていくのが
心配になってくるよ

やったー！
アルトリアさんの
お墨付き貰ったー！

む〜〜！
なによーっ！！



今日の昼食
大河のおかげで
とても賑やかでしたね

うんっ
三人で食べるの
結構久しぶりだったし

ふふっ
それにシロウも
身体の調子
良さそうですね

じいさんの薬が
だいぶ身体に馴染んで
くれたおかげかな

あれから俺も
成長して
抵抗力もついたし

じいさんが
俺にしてくれた
治療の魔術が
どんなのか気になるけど…

あの…シロウ

気になると言えば
大河の心配事は
私も大変
気になります…

切嗣が亡くなったあと
その間シロウは
この広い家で
たったひとり…

その…やはり
寂しかったので
しょうか…?

うん…まあ
ひとりでも全然平気…
と言え
嘘になるかな

じいさんのいない
この家は
やっぱり寂しかったよ



でも俺には
心配してくれるし
藤ねえ達がいるし

この家で
ひとりで過ごす時間は
取り残されたみたいで
怖かったけど...

じいさんが
亡くなってから



だからもう
心配いらないよ
ありがとう
アルトリア

何より今は...
アルトリアが
帰りを
待っていてくれるから



シロウっ
貴方って人は

シ...

あーん♡

!!

あーん♡

ぷはっ！

あ…
アルトリア…？
急にどうして…

申し訳
ありません…

ですが
シロウは卑怯です

えっ…？

ええっ…！

ぎゅむ♡

貴方はまだ若いんです
年上にいっぱい
甘えたって
良いんです…♡

この間みたいに
愛の温もりを
私に求めても
良いんです…♡

ぎゅむ♡

ぎゅむ♡

あれ…？
アルトリア…
何か
“スイッチ”が入った…
みたいなの…？

寂しかった分
私が貴方の面倒を
みますから…♡

ああ…
シロウ…っ♡

ああ…
可哀想なシロウ…

シロウの
その心の隙間
私で埋めてあげたい…

ま…っま…
待って…!!

う…うん!
でも…今は昼だし

藤ねえが
帰ったばかりで
隣に聞こえちゃうかも
知れないし…!

この発情した
アルトリアに対し

申し訳ありません
ですが…
それは訊けません

はしたないですが
今の私はシロウが
愛し過ぎて…

貴方の精液を
摂取したくて
堪らないのです ♡

俺は…
止める手段を
何も持ってなかった



何て!?

んんっ

んんっ

んんんん

せ…洗濯物がまだ…っ

ああ…!

ドキッ



汚れたらあとで二人で洗えば良いのです…♡

すき…すき…♡シロウ…大好き…♡

ああ…シロウ好き…♡

あ…アルトリア落ち着いて…っ

好きです…♡シロウ…♡

ヾッ♡

ヾッ♡

ドキッ

ドキッ♡



ふふっ…♡そんな事言ってシロウもこんなに昂ぶってるじゃないですか…♡

いやこれは不可抗力で…!

ッ!?

ストライプ

ああ…シロウの
おちんぼ…♡

愛しい形の
おちんぼ…♡

ふっ♡
はぶっ…♡

あ…ああ…

いきなり…
がっつり来て…!?

あああ…
止め…っ!
これじゃすぐ…っ

アルトリアが
こんなに夢中に
おしゃぶり
するなんて…!

あああ

でっ
る…っ
うっ

るゅ
るゅ

んっ♡
んっ♡

あぁっ
あぁっ
あぁっ

吸…て

あっ

んっ♡
んっ♡

るゅ
るゅ

んっ♡
んっ♡

んっ♡
んっ♡

んっ♡
んっ♡



ふはっ

シロウの濃厚な精液…
こんなにいっぱい…

でもこんなに遅しい…



こんなに求めるアルトリアは初めてだけど…

今日はシロウをいっぱい慰めてあげます



んっ♡
シロウはじっとしててくださいっ♡

私がいっぱい動きますから…♡

ああ…はっ♡
シロウの…
ふか…い♡

とても理性で抑えることは明らかだと感じた…

昼間なのに親代わりの
アルトリアと
こんな行為を行う
この背徳感…

そよ風の
涼しさと
アルトリアの膣内の
熱さが溶け合って

何とも言えない
きもちよさを
感じさせる

ああ♥
私の中で
大きく…♥

射精ますか？
奥に…どうか
奥に…♥

シロウ…♥

十代の自分には
あまりに
刺激的過ぎて…

はあ
ああ

ひゅん
ひゅん

でもこんなに淫らに
乱れるアルトリアを
見てて…

ああ…
二度目の射精が…!

こんなに早く…っ!
アルトリアの膣内に…っ

んあ
んあ

ひゅん
ひゅん

んん

俺の精子は止め処なく
湧き上がっていく様は
正直だと感じた…

アルトリア…
ご…ごめんなさいっ

膣内が気持ちよくて
こんなに
すぐ出るなんて…

いいえ

二度目の射精なのに
こんなに元気なのは
流石シロウです…

シロウ
こいうのも
好きですよね…♡

あっ♡
シロウのちんぽ
私の胸の中で♡
ぴくぴく動くの
可愛いです♡

ああ…っ
あああ…っ

う…うんっ

何度見ても
アルトリアの
おっぱいはスゴイ…

興奮しすぎて
保ち続けてた
理性が
トんでしまう

ふふっ♡
まだまだこんな
硬く…♡

おっぱいの中で
出しきって…っ♡

このまま…♡

んっ♡

ぬちゅ♡

ぬちゅ♡

ぬちゅ♡

ぬちゅ♡

にゅ♡

ぬちゅ♡

はっ♡

はっ♡

はっ…

はっ…

ふ…

ふ…

はっ♡

ああ…
汚れて
しまいましたね

シロウ
三回目の
射精なのに…♡

こんなに勢いあって
遅しくて素敵です…♡

ああ♡

はっ♡

はっ♡

はっ♡

楽になってください
わたしが掃除して
あげます♡

んあ♡

アルトリアの
舌使い…
エロ過ぎるよ…っ

んぶっ♡

んっ♡

んっ♡

んっ♡

当然だよ…
こんな状況なら…

こんな俺でも
何度も勃っちゃう…

ああ…♡
また勃起って
きましたね♡

んっ♡



今日のアルトリア…
発情し過ぎて…

さあ…
どうぞ♡

今度はシロウが私を好きに使って下さい♡

それに感応され俺も豊満なおしりに腰を打ち続けて…

うん…挿入れるよアルトリア

ああ…そう上手です♡

もっと…
もっと♡

私にちんぽを打ち付けてください♡

んっ…
シロウ♡
シロウ♡

ああんっ…
ああんっ…
ああんっ…

あああ…♡
シロウのおちんぽ
凄い…奥までっ♡

あんっ♡



ごめん
アルトリア…っ

ああ…腰が…っ！
止まらないっ！

はっ
♡

スゴい…
シロウ…♡

ああ…♡
またっ
びくびく…っ♡

軀と身体が
求め続ける
この感覚…

抱き足りない位
えっち過ぎる
アルトリア

ああ♡
射精してっ♡

私の中に
射精して…シロウ♡

何度射精したか
わからない位の感覚…

何度も何度も
搾り付けてくる
アルトリアの膈内…

私も…い…
イキ…ますっ♡

アルトリアの
全てが
きもちいい…っ



アルトリアに
求められるがまま

俺は子宮に
いっぱい精子を
出し尽くした…

はいっ♡
今日も素敵でしたよ
シロウ

疲れましたよね…
横になって
お昼寝でも
しましうか…♡

こんな好き放題
出来るの嬉しいけど
もう…限界…かも…



す…凄かったよ
アルトリア…♡

今日のアルトリアは
少し変だったけど…

なんというか
愛情深く感じた…

お互いの身体の相性が
良いのか
幸福感が凄く
感じたと思うか…

ふふっ
♡

このお日様の匂いと
アルトリアの
暖かな匂い…

ずっと忘れていた
『母さん』の匂いと
ずっと包まれたい居心地に

でも
私は嬉しいです…っ
♡

俺は無意識に
アルトリアの中で
甘えていた…

あ…うん…
ちよっと
恥ずかしいけど…

折角だから…
このままアルトリアに
癒やされよう…かな

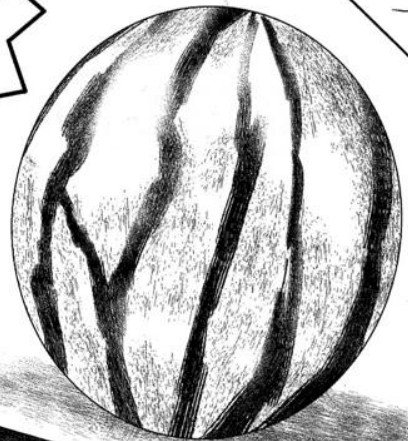
あ…
シーツや洗濯物…
散らかっちゃったけど

まあ…良いか
お互い気持ち
よかつたんだし…

はいっ
♡
シロウ…
♡


士郎〜！
うちの若衆から
スイカ貰ったんだけど
食べる〜？

あれ？
士郎〜？



この後、急いで
二人で着替えて
無茶苦茶
誤魔化した

となりの


乳王さま
一幕



となりの

乳玉之まゝ一幕

■あとかき■

■そんな訳であとかきです
またまた限られた時間の中ですが
とりあえず描ききれてホッとしております。
(今回は藤ねえも登場なのでコメディ成分多目にしてます)

あと今回一番大変だったのは
たぶんハンバーグです。
(美味しそうに描くの難しいですね…)
衛宮ごはんもって見て勉強します。

次回も槍トリア(乳王)とショタ士郎で描きますが
夏コミで出すので
その季節で乳王が似合いそうな競泳水着でわくわくざぶーんなシチュとか
セイバーがホロウで来てたメイド服を着せるのも
いいな〜とか色々考えております。

それではこの本を買ってくれた
皆様に感謝しつつ失礼いたします。

また次回お会いしましょう！では〜！



■奥付
■発行: 妖滅堂
■発行日: 2018・4/30 初版
■著者: ヤサカニ・アン
■印刷: 共信印刷様
■連絡先 e-mail: yasakani3@hotmail.com
Twitter: <https://twitter.com/yasakani>
■18歳未満の方の購入、閲覧を禁止します。
また、この本の一部、または全ての無断転載や複製
インターネット上でのアップロードやファイル共有等を禁止します。



となりの

乳王をま二幕

YO-METSUDO
PRESENTS
Fate/SN・FGO Fan Book